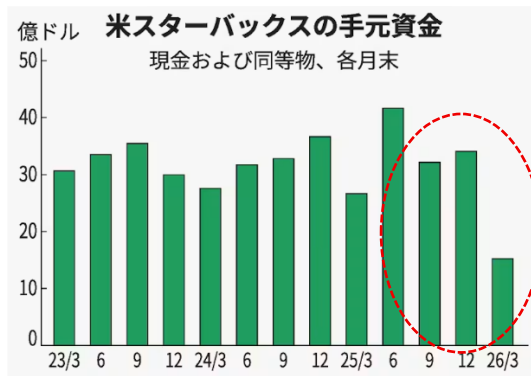


**米スタバ、日本事業最大 5000 億円で売却検討 本国の不振が引き金 - 日経 6.11**

虎の子の売却が選択肢に上るほど追い込まれている状況であることは確かだ。

最大の問題は米国での不振だ。新型コロナウイルスの流行を機にアプリでのテイクアウト注文が拡大した。本来の強みだった店舗の利用機会が減ったことで、「価格に見合わない」と感じる消費者が増えたからだ。顧客がくつろげない」と判断した不良店舗 100 店超を閉店した。店舗網の縮小はリーマン・ショック以来だ。

日本事業が成熟期を迎えていることも大きい。店舗数は 2000 店を超え、全都道府県をカバーする国内最大のカフェチェーンとなった。スターバックスコーヒージャパン（東京・品川）の売上高は、24 年 9 月期に 3251 億円。スタバの世界全体売上高に占める割合は 6%程度で、規模としては決して大きくない。



**米スタバが中国事業の過半売却、現地ファンド傘下で再建 店舗 2 倍超に 2025.11.4**



ラッキンコーヒー(瀋陽市)

上海市中心部で 4 日正午にアメリカンコーヒーを注文する場合の価格は、スタバが 27 元(約 590 円)からなのに対し、ラッキンは割引クーポンを適用すれば 14 元からと約半分だった。

中国国内のコーヒーチェーン比較

スタバ		ラッキン	コッティ
7828店	店舗数	2万6117	1万3000超
1999年1月	1号店の開業	2017年10月	2022年10月
27元	コーヒー価格	26	13.99
ソファ多数 くつろぎ重視	店舗の づくり	ハイチェア が中心	持ち帰り用で 座席ない店も

(注) 店舗数はスタバとラッキンが6月末時点、コッティは5月下旬の公表値  
 コーヒー価格は標準サイズを値引き適用せず配達注文した場合

【シリコンバレー=山田遼太郎】米スペース X は新規株式公開 (IPO) を 12 日に控え、2027 年にも電気自動車 (EV) の米テスラと統合を目指すとの見方が浮上している。

企業群がAI関連ビジネスをそれぞれ手がける		
スペースX		テスラ
約1兆7700億ドル	時価総額	約1兆4900億ドル
<ul style="list-style-type: none"> <li>AI開発</li> <li>衛星通信サービス</li> <li>ロケット打ち上げ</li> <li>データセンター開発</li> <li>SNS運営</li> </ul>	事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>EV</li> <li>蓄電システム</li> <li>太陽光発電</li> <li>ロボット開発</li> <li>半導体開発</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>米政府向けが売上高の2割</li> <li>衛星通信を米軍に提供</li> <li>宇宙技術は輸出管理対象</li> </ul>	米中との関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>EV生産の半分が中国工場</li> <li>米中がEV販売の二大市場</li> </ul>

(注) 時価総額はスペースXが公開価格の仮条件ベース、テスラはQUICK・ファクトセット調べ、9日時点

スペース X のすべて、史上最大の IPO 間近 マスク氏が描く宇宙 × AI の未来 - 日経 6.7

米宇宙企業スペース X が 6 月 12 日に新規株式公開 (IPO) する。2025 年通年の売上高は 186 億 7000 万ドル (約 3 兆円) で最終赤字だが、時価総額は約 1 兆 7700 億ドルと米史上最大となる。

### 究極目標はカルダシェフスケール2

ソ連の天文学者カルダシェフ氏が利用できるエネルギーの範囲で宇宙文明の発展度を定義

**カルダシェフスケール2**

太陽のような恒星のエネルギーを利用

他の惑星の資源を使い、人類の活動圏が太陽系全体に拡張

太陽のエネルギーを完全利用

軌道データセンターでAIを大規模に駆動

スペースXのS-1から

### AI開発に月面も活用

**月面工場**

月面で採掘した資源で衛星本体や太陽光パネルを生産

スペースXのS-1から

造った衛星を月から宇宙空間に発射

衛星通信「スターリンク」は月にも拡張構想

月面AI経済圏と地球を高速通信でつなぐ

地球

月

スペースXの配信動画をもとに作成